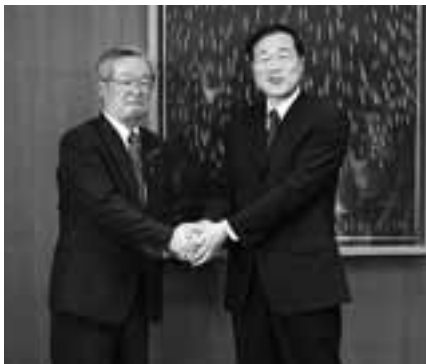


## 寺泊町・長岡市へ表敬訪問

5月26日(木)、赤泊港発のカーフエリー「えつさ丸」で寺泊町、長岡市へ市長、議長ほか7名で表敬訪問をしました。港まで寺泊町長から出迎えいただき、その後寺泊庁舎にて会談をさせていただきました。佐渡と本土を結ぶ最短航路への期待から、佐渡中央へのアクセス道路を早急に整備するよう県へ働きかけていくこととし、また寺泊町においても長岡へのアクセス整備をお願いいたしました。寺泊観光協会の発売している「佐渡日帰りパック」は大変好評で追加販売をし、期間中5000人を佐渡へ送り込む予定で協力の要請もありました。

また、長岡市では、寺泊町との合併により、海と港を生かした観光地づくりを目指しているとのこと。



森長岡市長と大地議長は、「寺泊付近に多くの観光資源があるということから、近所となる佐渡市へ新幹線の客を送り込み活性化につなげたい。」また、「子どもや市民サークルなどの交流を推進したい。」と心強い言葉をいただきました。

### 全国離島振興協議会通常総会開催 佐渡会場

全国離島振興協議会の通常総会が6月2日、3日の二日間に渡り、両津を会場に行われました。佐渡での開催は昭和63年以来17年ぶりの開催となります。

全国の離島の会員市町村数は、現在156団体で、今回は、北は北海道奥尻島奥尻町から南の沖縄県宮古島上野村まで、80の市町村長、各県支部、来賓等約110名が集まり、これからの離島のあり方につ

いて意見交換を行いました。

理事会、総会を通して、離島空路の問題や地方交付税の問題、地域医療・福祉のあり方等広範な諸問題を抱える離島の未来をよりよきものにと活発な発言が相次ぎました。また、地震災害等を受けた島等より、離島間の援助への謝辞も述べられ島々の連帯を確認しました。最後に、各県支部の議題を確認し、新たな離島推進のための決議がなされました。今年の離島振興の重点推進事業は、国の離島振興基本方針に基づく事項の推進と離島空路整備法(仮称)制定促進となります。

また、今回役員改選により、高野市長が引き続き副会長に選任されました。



## ◆課題に取り組む「室」を紹介します

### 市民相談室

市役所本庁の玄関を入りますとすぐ右脇に「市民相談室」があります。市役所の総合案内所ですので、お気軽にお立ち寄りください。また、この室は、市民の皆様が市政や生活等に関する相談についても、担当する係と連携して対応します。金井地区の皆様には、地域審議会・市政事務嘱託員・地域振興に関する

ことを担当しております。市民の皆様が生活と市政が円滑にいきますよう心がけて取り組んでおります。

### 行政改革推進室

地方自治体の財政状況は大変厳しく、佐渡市においても効率的な組織機構、定員管理の適正化、事務・事業の評価、再編などの行政改革に取り組み、行政組織全般の効率化・スリム化が緊急の課題となっています。

このため、本年度総務課内に「行政改革推進室」を設置し、佐渡市行政改革推進委員会や佐渡市行政改革推進本部を立ち上げ、佐渡市行政改革大綱の制定、集中改革プラン作成・公表を行い、不断に行政改革の推進を図ります。

### 防災安全管理室

防災安全管理室は、市民の方々

が安全で安心して生活できるよう、災害時の迅速な対応、防犯対策ならびに交通安全等の「安全安心のまちづくり」を目指しています。具体的には、防災体制の取り組みとして、災害発生時の対応強化を図るため、総合防災訓練の実施、備蓄物資の整備、地域での自主防災組織の育成等市民の皆様とともに一体と

なります。その充実整備に取り組んでいきます。

また、防犯・交通安全についても関係機関・団体等との連携を図り、明るい地域社会の実現に向けた事業の推進を目指しています。

### 工事管理室

工事管理室には、契約係と検査係があり、契約係では、建設工事および建設工事に係る委託業務の入札・契約(変更契約を除く)事務を行っております(ただし、支所等で発注する建設工事で1000万円未満のものおよび委託業務で500万円未満のものは支所等で行っています。また、企業会計分は担当部署で行っています)。また、建設工事や委託業務の入札や随意契約の協議に参加するものの資格者名簿の作成も担当しています。検査係では、工事管理室で契約事務を担当した工事および委託について検査を実施しています。